

新株の發行

最長之會社ハ四千五百萬圓ノ増資ヲ企テ(株一  
株ニ付キ新株一株ヲ附與スルコト、此後二回掛  
込金千二百五十萬圓ハ戰時特別利益積立ニ充テ  
之ヲ流用スルコト、シタリ  
爰ニ於テ職工中ニ財界不況ニ當リ會社ハ勞働  
者ノ救濟ヲ顧ニス勞働者ノ膏血ヲ以テ捷を得  
タル戰時特別利益金ヲ株主ヲ獨リ私スルハ不當  
ナリトノ意見ヲ抱ク者漸ク多ク漸時工場内ニ動  
搖ノ微ヲ見ルニ至リタリ

三、二十五周年祝賀

爰ニ於テ會社ハ職工ノ緩和策トシテ川崎造船  
船所創業三十五周年祝賀ニ際シ職工ニ對シ  
最高七十五圓最低五圓(無資格者三圓)ノ特

別賞與ヲ給與スヘキコトヲ發表シタルモ職工中石  
分配方法ニ付キ不平ヲ唱フル者續出シ殆ど全  
ノ緩和策ハ職工ノ動搖ヲ阻止スル能ハサルニ至  
リ

四、藤永田造船所同盟罷業

本年六月初ノ大阪藤永田造船所ニ於テ同盟  
罷業ノ行ハル、川崎造船所電氣工作部職  
工生井柿善一郎(要視察人)等八人、阪神間  
性末シ陰ニ陽ニ該運動ヲ應援シ来リシヨリ  
二十二日日野國明等ノ調停ニ依リ勞働者  
ノ要求ノ大部(團體加入ノ自由、工場木賃等)ニ  
解雇手當制定等)ヲ貫徹スルニ至リタリ而  
テ青柿等が該運動ニ刺戟セラレタルヨリ  
本件ヲ惹起セシメタル原因タルヲ失ハス